

研究課題名	腹腔鏡下胃切除術における手術手技と術後合併症との関連についての観察研究
研究の意義・目的	これまで胃外科臨床に従事してきた内視鏡外科学会技術認定医師による腹腔鏡下胃切除術の手術手技の信頼性の実証と、若手医師への技術の継承さらには教室における手術手技の再現性を高め安全性を担保することを目指した標準手術手順書（SOP）を作成し、術式を細分化します。次に、これまで当科で行ってきた腹腔鏡下胃切除術の手術ビデオ（既存資料）を検証し、パートにわけて完成度（出血、時間）をデータ化させていただきます。症例集積を行い、全体の手術時間、出血量、術後合併症の内容、術後血液データの推移などについてデータを整理し、術後経過（合併症発生など）との関連について検討します。
研究を行う期間	倫理委員会承認後～ 2023年3月31日
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2006年6月1日～2022年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の消化器外科で、胃癌に対して腹腔鏡による手術を受けられた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、CT画像、手術所見（出血量、術式、手術時間）、手術画像、腫瘍マーカー、再発日】
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪市立大学医学部附属病院消化器外科のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪市立大学医学部附属病院消化器外科のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 研究責任者 田中浩明
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 消化器外科学 （担当者氏名）田中 浩明 電話番号：(06) 6645-3838 メールアドレス：hiroakitan@med.osaka-cu.ac.jp